

大飯発電所3号機、4号機のプラント運転状況について(週報)

<期間:平成24年8月30日~9月6日>

平成24年9月6日
関西電力株式会社

大飯発電所3号機、4号機の運転状況(平成24年8月30日~9月6日)について、以下のとおりお知らせします。

【運転状況】(別紙-1参照)

- ・大飯発電所 3号機
 定格熱出力一定運転中(7/9~)
 ※8/3 本格運転再開
- ・大飯発電所 4号機
 定格熱出力一定運転中(7/25~)
 ※8/16 本格運転再開

【特記事項】

- ・9/6に発信した大飯発電所3号機「1次系シーケンス盤軽故障」警報について
(別紙-2参照)

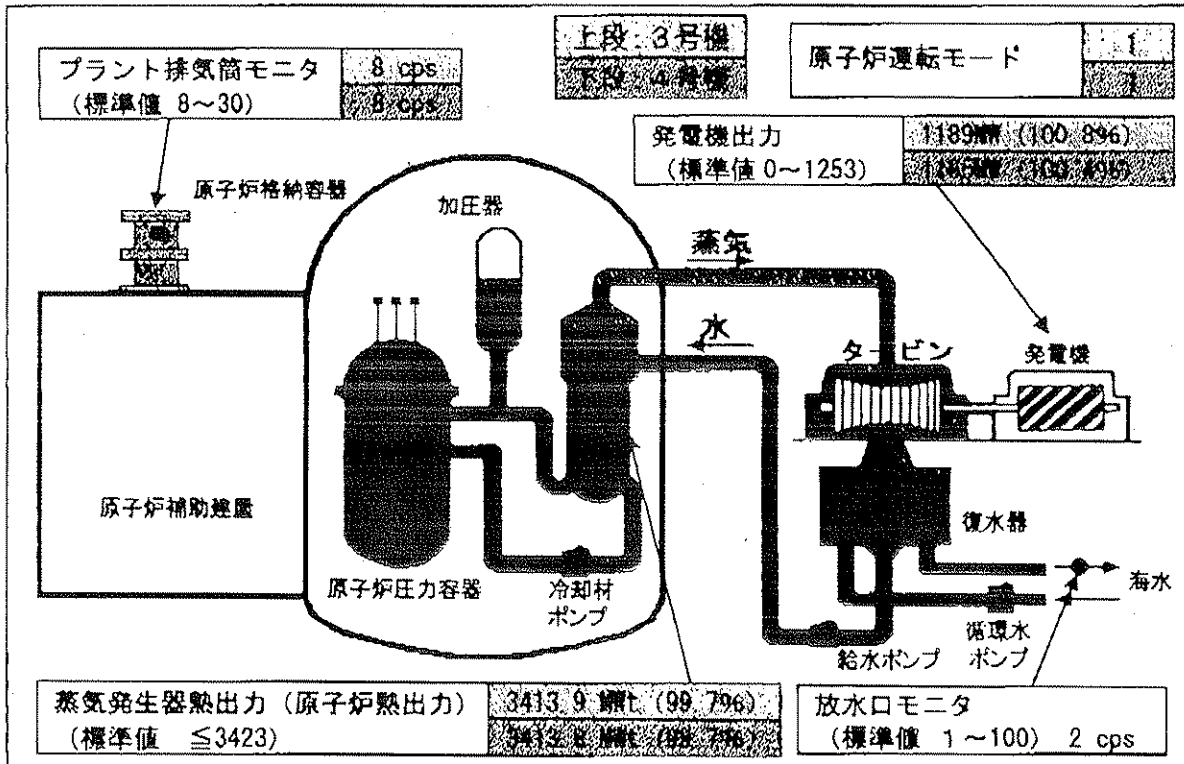
以上

大飯発電所3、4号機のプラント運転状況について (9月6日(木)14時時点)

1. 発電所の運転状況

3号機	4号機
定格熱出力一定運転中	定格熱出力一定運転中

2. 運転パラメータ



3. 特記事項

9月6日07時51分に発生した大飯3号機「1次系シーケンス盤軽故障」警報についての対応を実施。

別紙 2 - 1

大飯発電所3号機「1次系シーケンス盤軽故障」警報の発信について

平成24年9月6日7時51分、大飯発電所3号機において、補機(加圧器比例ヒータ、格納容器の給排気のファン、補助建屋の給排気ファンなどの非安全系機器)を制御する制御盤の不具合を示す警報が発生しました。

当該制御盤は2系統(A系、B系)の制御系を有しており、今回は通常使用しているA系が異常により停止しましたが、制御はB系へ自動的に切り替わりました。

補機の機能は問題なく維持されており、プラントの運転に影響はありません。

現場を確認したところ、当該制御盤(信号伝送盤)内にあるCPUカードの不具合が確認されましたので、不具合が確認された制御系A系のCPUカードのリセット操作を11時21分に、警報のリセットを11時40分に行い復旧しました。

現在、B系で制御を行い、A系が待機状態となっており、通常の2系統(A系、B系)の制御状態に復旧しています。

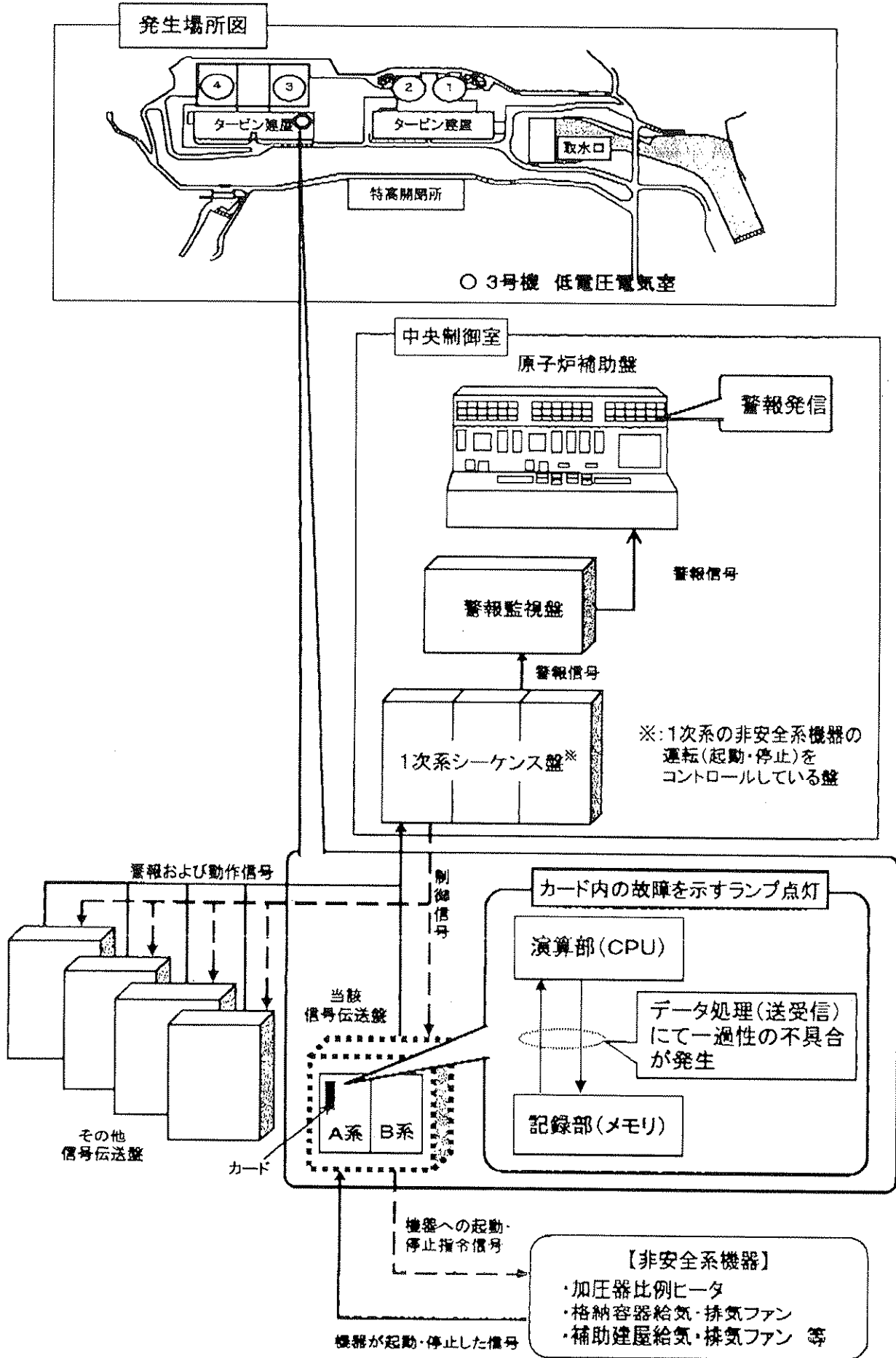
警報発生の原因については、過去にも同様の警報が発生したことがあり、それらの際と同様、CPUカード内でのデータ処理において、一過性の不具合が発生したと推定されます。

なお、本件による環境への放射能の影響はありません。

以上

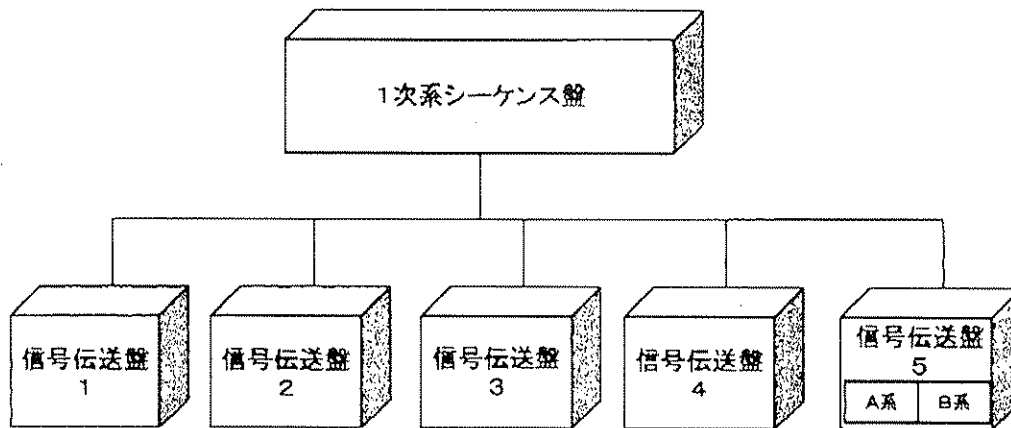
別紙2-2

大飯発電所3号機「1次系シーケンス盤軽故障」警報の発信について



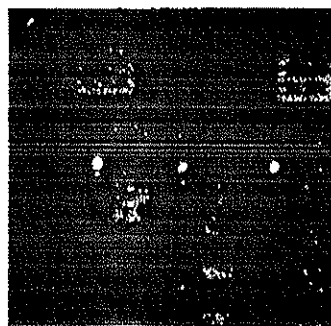
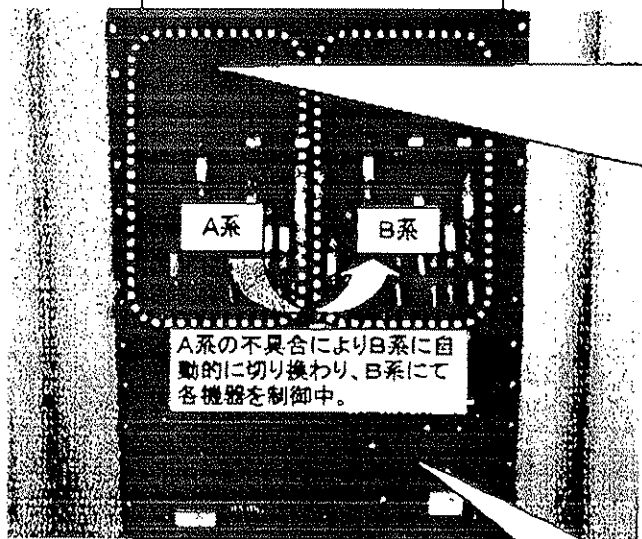
大飯発電所3号機「1次系シーケンス盤軽故障」警報の発信について

信号伝送系統概要



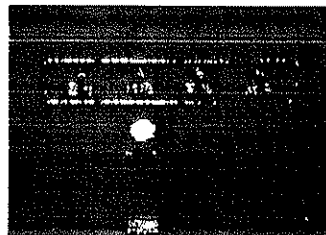
信号伝送盤5内の状況

信号伝送盤内5の状況



A系のRAMPE(ラムパリティエラー)※の赤ランプ(異常表示)が点灯。

※ラムパリティエラーとは、コンピューターのメモリーの内容にエラーが発生している状態。



A系故障の赤ランプ(異常表示)が点灯。